

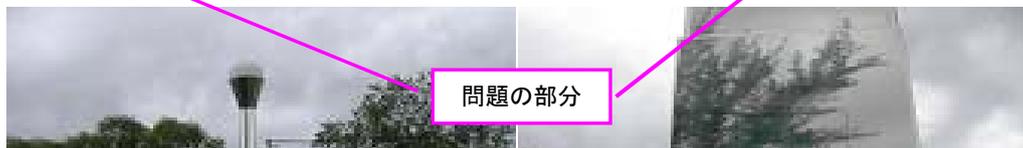
お詫び文

活動報告カブキャンプ2・3日目の3ページにおいて、あたかもボーイ隊長が、「地図マニア」と取られるような誤解を招く不適切な表現があると、ご本人からご指摘を頂きました。なお、ご本人は「単なる物好き」であり、マニアやオタクではないと力説されておられます。

今回は、誠に申し訳ございませんでした。ここに、心からお詫び申し上げます。ご本人が、マニアなのかオタクなのかは、皆様各人でご判断ください。

これはなんじゃー？！

地図マニア垂涎の「電子基準点」だそう。なかなか見れないようで、ボーイ隊長は、近くまで行き御参りをした。下の写真2枚は、ボーイ隊長の撮影によるものです。



家族:「で、本当に反省しているの？」 M:「たぶんね？ 辞書によるとマニアとは、ある物事に熱中している人とある。地図マニアではなく、今回は、ボーイ隊訓練での読図に関する行動であり、スカウト(スカウティング)マニアが正当な表現であった。以後気をつけねばならない。」 家族:「あーあーあつ！またそんなこと言っている。自分も同じなんじゃない？」 M:「……………そう言われれば心当たりが……」

9月第3月曜日は「敬老の日」そして、「スカウトの日」。

* 来年の9月のカレンダーを見るとビックリするぞ！ 危うし！スカウトの日！



スカウトの日

スカウトカントリー大作戦

みんなで日本をきれいにしよう

カントリー大作戦

2008.9.15

スカウトの日と、カントリー大作戦について詳しく知りたければ、ボーイスカウト日本連盟のホームページを見るべし！



9時スーパー・ヤオコー近くの公園に集合。本日は「ゆふ将軍」注：(活動報告:カブキャンプ・カヌー訓練の1日目を参照)は、綾瀬方面に到来中(出勤)なので、雨の心配はないのだ。今年参加者は、スカウトはマスコット①・ビーバー③・カブ⑤・ボーイ③・ベンチャー②・リーダー及び育成会⑩・ご父兄⑤の総勢26名であった。常磐線をはさみ東側ルート(1班)と西側ルート(2班)の2班に分かれカントリー作戦スタートである。1班は、ビーバーとカブ隊1組・ボーイ隊が担当。2班は、ビーバーとカブ隊2組・ベンチャー隊が担当。右写真は、作戦決行前に軍手をして気合を入れるスカウトたち。今年のカントリー大作戦の軍手と缶バッジはどうなったのだろうか？ 牛久がきれいで、ゴミが無いことを祈りつつ出発である。残念ながら、1班の写真はボーイ隊長曰く「ワシのデジカメが不調な上、ハバザックから出し忘れて出てしまったため。結構オモロイ場面もあったんだが残念至極。つまり東側ルート分は全く撮っていません。」 M:「なあにいー！撮っていないだー！ 今回の最大の趣旨は、まあ缶を取るからだから、写真を撮ってなくてもOKーなのだー」 M:「活動及び社会奉仕は、写真撮影より優先する！」



2班出発、常磐線を土浦方面に少し進み住宅地を抜け、国道6号沿いに取手方面に戻るルート。ゴミの落ちている箇所
の傾向は、住宅地は、近隣の方々が清掃しているようであり見かけない。空き地へのポイ捨てと、アパートに設置の自
販機周辺に空き缶・ペットが多いようだ。タバコのポイ捨てが横断歩道付近に集中し、まだまだ牛久の愛煙家たちのモラ
ルは低いようだ。

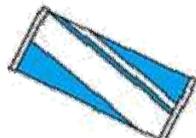
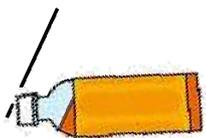


東側ルートの1班は、ゴミ袋がいっぱいになったことと、タ
イムアップのため、予定コースを大幅にショートカットしまし
た。というより、半分の距離になった。Byボーイ隊長
特に、常磐線線路内にへの、投げ込みが多いようだ。昨
年のライオンズ奉仕デーでもかなり拾ったのだが、東側
ルートは、カップ祭りが開催される影響か、かなりゴミが多
い、2袋ともに、パツツン・パツツンである。



集めたゴミは分別し、空き缶などは洗って材質別に分類を
行う。

今回の一般ゴミ。1袋半であった。





今回のカントリー大作戦の結果は、残念ながら、スチール缶×39本・アルミ缶×73本・ペットボトル×40本・ガラス瓶4本・その他缶1個と大漁であった。*一部、田宮町の清掃ボランティアのおじちゃんの拾った物も含まれています。

ゴミが無くなり、カントリー大作戦が終了するのはいつのことだろうか？



終了後、差し入れのアイスをペロペロ。

ボーイ隊長が、手にしているのは、「スカウステック。通称:ペンペン棒」なのだ。M:「ハットはカッコいいーなー！オレも欲しい！」



最後に本日の成果を発表。

育成会長のお話

「昔から、ボーイスカウトたちが来た場所は、きれいになると言う伝説があります。来た時よりもそれ以上にきれいにして帰る。これがスカウト活動であり、スカウト精神です。」

うーん、奥の深い言葉だ。

清掃活動に参加し、終了後にもらった、パンやジュースを飲み食いしたあと、ゴミを放置する、足元にゴミが落ちているぞと言うと、オレのじゃないと拾わないヤカラがいる。清掃活動の意義を良く教えねばならん。それはそれ、これはこれではない！

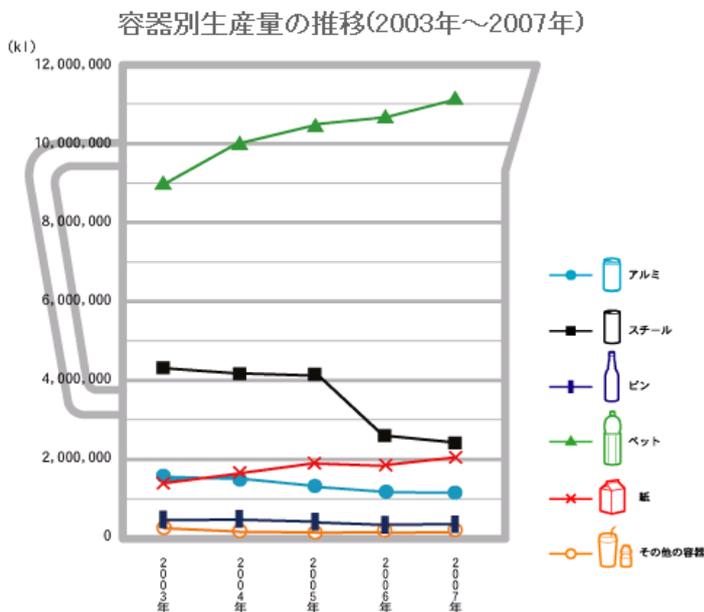


～ 次ページは、今回の特集なのだ。 ～

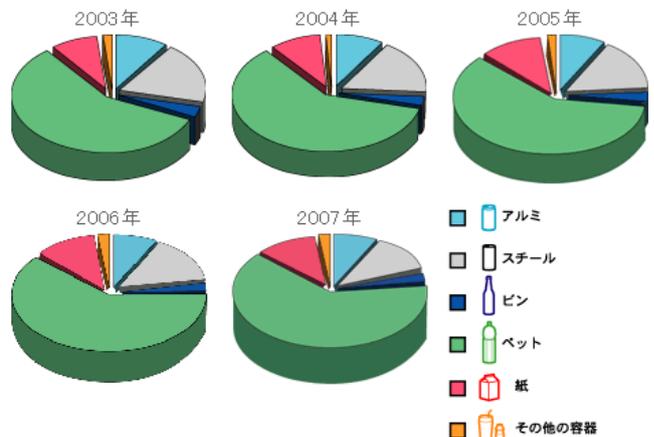
Q. 最近、拾う缶(ペットボトル)が減ってきているのですが？

A. 毎年、カンントリー大作戦で拾う缶の量が減少して来ています。大変すばらしいことだと思います。これは、日本国民の意識が向上して来ているように思えますが、実は、昨今のペットボトル飲料の流行が影響しているのです。下の社団法人全国清涼飲料工業会の、ソフトドリンク統計容器別生産量と容器別シェアを見ると、アルミ・スチール缶が減少して、おいしさや、バラエティに富んだサイズ、軽くてリキャップ(フタ)できる利便性などが評価され、ペットボトルは容器シェアで60%を超えるまでになっています。これにより、捨てられる缶は減少しています。じゃー、なぜペットボトルの容器は捨てられにくいのか、それは、リサイクルの取り組みが進んだのと、リキャップなので持ち歩かれて、駅や自宅・会社などまでたどり着き、無事ゴミ箱に捨てられるからです。それと、タバコの吸殻が減ってきています。こらは、健康増進法施行による分煙化が進み、愛煙者がポケット灰皿を持ち始めてマナーが向上したからでしょう。おっと！このページは、まじめに作成してしまった。M副長は、清涼飲料自販機の仕事もしていたのだー！で、何屋さんなの？ いろいろな業種に転勤しているので本人も良く分かりません！

ソフトドリンク容器別生産量の推移



容器別シェア(2003年～2007年)



～ これらの文及び写真は、カブ隊M副長によるものです。 ～

「号外 M副長新聞」発刊のお知らせ

思いつきで、なにか閃いた時に、不定期で、生活の知恵・雑学・観察・昔からの教え・マニアックなことや、あんなこと、こんなこと、をお伝えする「号外 M副長新聞」を発行することになりました。初回は、近日中にホームページに掲載予定です。お楽しみに！

こんな感じ？ →



2個乗せ唐揚げソバ(350円)



山下画伯デザインの弁当の包み紙

M級グルメ情報
我孫子駅編

2008.10.1
創刊号